

第4学年
国語科

単元名

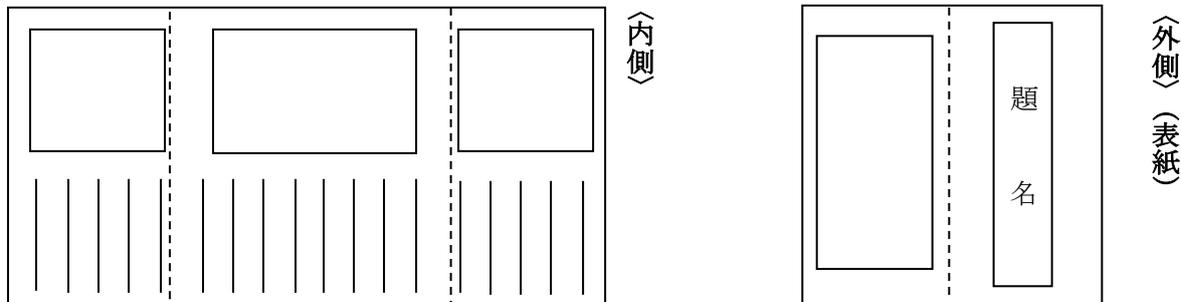
クラブ活動の楽しさを伝えるリーフレットを作ろう

単元の目標

- 考えとそれを支える理由や事例、全体と中心など情報と情報との関係について理解することができる。
(知識及び技能 (2)ーア)
- 書く内容の中心を明確にし、写真と文章を対応させながら、段落相互の関係に注意して、文章の構成を
考えることができる。(B書くこと イ)
- 自分の考えたクラブ活動の楽しさと、それを支える理由や事例との関係を明確にして、書き表し方や写
真の用い方を工夫することができる。(B書くこと ウ)
- 書こうとしたことが明確になっているかなど、文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよい
ところを見付けることができる。(B書くこと オ) (思考力、判断力、表現力等)
- クラブ活動の楽しさを伝えるために、写真と文章を組み合わせ、活動の内容を分かりやすく伝えるリ
ーフレットを作ろうとしている。(学びに向かう力、人間性)

指導のポイント

- リーフレットのモデルを提示し、リーフレットを作り上げるために必要な力(=単元で付けた力)を
児童自身に具体的に理解させる。
- 書く事柄の内容や文章構成などについて考える場面で、個人学習による考えの形成を行い、それに対す
る意見や考えの共有をペア学習やグループ学習を用いて行う。その際、意見を伝え合う目的とポイントを
明確にするとともに、2色の付箋を用いることで思考の整理を行いやすくする。
- ペア学習は、固定した相手とだけでなく、不特定多数の人と行えるよう形態を工夫する。そうすることで、
同じ内容に多くの意見を得られるようにする。また、自分のリーフレットについて話す機会を多くもつこ
とで、よい点に気付いたり自ら改善点に気付いたりするなど、考えを整理できるようにする。
- 構成や下書きの内容などについて、児童同士の意見交流を行った後の全体学習の場面では、指導者が一方
的に教えたり、よい内容を紹介したりするだけでなく、個々のリーフレットの内容と比べながら考えるな
ど、リーフレットの内容が改善前と改善後で視覚化できるような学習形態を設定する。そうすることで、
児童同士の対話的な学習から更に自己の考えを広げ深める学習につなげていく。
(例)・(児童同士の意見交流によって解決された)改善点を取り上げ、全体学習の場で再度解決していく
学習形態。
・ICT機器などを用いて、写真の用い方の違いによる変化を視覚化できる学習形態。

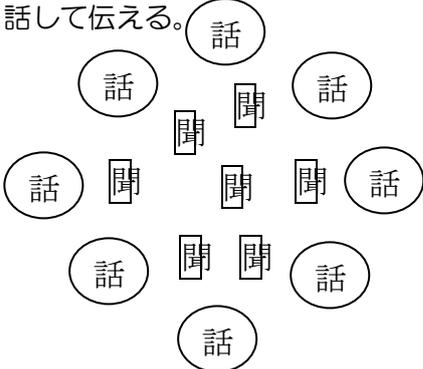


リーフレットモデル図

単元の指導計画

	児童の学習活動	指導上の留意点
1	<p>○学習の見通しをもつ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リーフレット作りに必要な力を知り、伝える相手を決める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・写真と文章を組み合わせた、リーフレットのモデルを提示する。 ・学習のゴールを明確にし、目的意識と相手意識をもたせるようにする。
2	<p>○リーフレットで伝える内容を決める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クラブ活動の楽しさを出し合う。 ・クラブ活動の楽しさを伝えるには、リーフレットにどのようなことを書けばよいか、考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・相手意識と目的意識を明確にして、リーフレットで伝える内容を考えるようにさせる。 ・ペア学習やグループ学習を通して、様々な視点からクラブ活動の楽しさについて考えられるようにする。
3 4	<p>○文章の組み立てを考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・伝えるクラブの楽しさと、それが具体的に伝わる理由や事柄（事例）を決めて、意見を交流し合う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・伝えたい事柄を一つに絞り、それをもとに理由や事例を選び、段落を考えるようにさせる。 ・段落と段落が、伝えたいことと具体的な理由や事例でつながっているか、意見を交流し合い、深め合う。 ・交流を通して、自分の文章の良いところを見付けたり、友達の考えや意見からリーフレットに活かすことができる部分を見付けたりするようにさせる。
5	<p>○リーフレットの下書きを行い、文章の内容に合う写真を選ぶ。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・前時の意見交流をもとに、伝えたいことと理由や事例との関係を意識しながら書くようにさせる。 ・文章で伝えきれない様子を表した写真、文章内容を具体的に表した写真など、伝えたい内容に即して写真を選ぶようにさせる。
6 7 (本時)	<p>○下書きを読み合い、工夫したことが効果的に伝わっているか意見を交流し合う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・2色の付箋（赤色＝よい点、青色＝改善点）を活用して、伝えようとしていることが明確に書かれているか、内容に合う写真が用いられているかといった意見や感想を伝え合うようにさせる。 ・工夫して書けているものや、改善点としてよいものを、全体で考えを深めていきながら確認する。
8	<p>○友達の意見をもとに下書きを見直し、リーフレットを仕上げる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・付箋や友達との意見交流の内容について、自分が伝えたい目的に合ったものを、文章や用いる写真に反映させるようにする。
課外	<p>○リーフレットを見せながら、3年生にクラブの楽しさを伝える。</p>	

展開例（本時7 / 8）

本時の目標		○伝えようとすることを意識しながらリーフレットの下書きを読み合い、文章構成や写真の工夫について意見や感想を共有し、自分のリーフレットに生かすことができる。
導入	児童の学習活動	指導上の留意点
	○本時の学習課題について知る。	<ul style="list-style-type: none"> • 意見を伝え合う際の視点（伝えたいことは何か、伝えたいこと の理由や例が分かりやすく書かれているか、写真が文章とつな がっているか、など）を提示し、伝え合いのポイントを絞るよ うに助言する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>伝えたいことがさらに伝えられるリーフレットにするために、書き表し方や写真の用い方の工夫について、意見を伝え合おう。</p> </div>
展開	<p>○いくつかのグループに分かれ、そのうちの一つのグループが自分のリーフレットの工夫について話し、その他のグループの人は、気付いたことを付箋に書いて相手に話して伝える。</p> <div style="text-align: center;">  <p>グループ学習 活動イメージ図</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> • それぞれのグループには、同じクラブだけでなく、別のクラブ について紹介するリーフレットを作成する者を入れる。 • リーフレットで伝えたいことと、そのための書き表し方の工夫 や用いた写真の工夫について伝えるよう、作成者に助言する。 ※…自分のリーフレットについて説明するグループ(着席) …リーフレットについての説明を聞いた上で下書きを 読み、気付いたことを伝えるグループ。(自由に行動) • 意見を伝える側は、作成者の話を聞いた上で下書きを読み、工 夫についてよいと思う点や改善点を付箋に書き、それを基に作 成者に話して伝えるように助言する。 赤色付箋→よい点 青色付箋→改善するとよい点 • 写真の工夫については、作成者が意図していることを表す写真 かどうかを判断するように助言する。 • のグループとのグループを交替し、同様の学習活動を行 い、意見交流を進める。
	<p>○全体で、書き表し方の工夫や、用いている写真の工夫について確認する。</p> <div style="text-align: center;">  </div>	<ul style="list-style-type: none"> • 書き表し方の工夫や写真の用い方、また、付箋に書かれた意見 の中で効果的なものを取り上げる。この際、自分のリーフレ ットに生かせるところがないか、注目させる。 <p>⇒ ICT 機器などを活用して、視覚化しながら段落相互の関係 や文章と写真との関係を直接見ながら確認できるように する。</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>○教師の一方的な紹介や伝達になるのではなく、 課題解決型の学習形態をとるなどして、児童に 考えさせながら効果的な文章の表し方や写真の 用い方について気付かせるようにする。</p> </div>
まとめ	○意見を書いてもらった付箋を整理し、次時の学習の見通しを立てる。	<ul style="list-style-type: none"> • 次時には、今日の学習を生かしてリーフレットを仕上げるこ とを伝える。 • 付箋に書かれた内容や全体学習の内容を基に、次時の仕上げで 自分のリーフレットに活用しようと思う事柄と、活用しない事 柄に整理しておくよう助言する。